



アクティブ・ラーニングの推進に向けてII

学び合いを充実させるために、小学校では「どうしたら話す力や書く力が付くのか」といった声がよく聞かれます。また、中学校では、「教科の枠を超えて学校全体で学び合いを推進していくことが難しい」という声も聞かれます。そこで、第2回研究主任連絡協議会（2月3日実施）では、これらの課題の改善がアクティブ・ラーニングの推進につながると考え、小・中学校部会に分かれて実践報告や講義をもとに深める機会としました。

～第2回研究主任連絡協議会から～

◇小学校部会「主体的・協働的な学びの基盤づくり～国語科の指導の充実～」

「各教科等においては、国語科で培った能力を基本に、それぞれの教科等の目標を実現する手立てとして、言語活動を充実させる必要がある。（言語活動の充実に関する指導事例集－文科省－）」とあるように、**国語科の指導の充実**とそこで**付けた力を他教科に生かしていく**ことが重要です。今回は、講義と実践報告を通して具体的な指導方法や取組内容について共有しました。

【実践報告1】学び合い、高め合う国語科の授業を通して～主体的・協働的に学ぶ学習～

加賀市立三谷小学校 荒木 良介 教諭

1 国語科における単元を貫く言語活動の充実

(1) 付けた力を明確にした単元を貫く言語活動の開発と蓄積

①たいせつ・学習用語一覧 ②言語活動検討会の実施 ③言語活動の交流

(2) 単元構想の工夫～6年「やまなし」の実践から～

教師のモデル・学習の見通し→相手意識・目的意識をもった児童主体の読み→読書活動につなげるための交流

2 学び合い、高め合う国語科の授業

(1) 学び合いの必要感につながる課題設定の工夫

(2) 学習形態の工夫

(3) 学び合い、高め合うための教師の関わり

(4) 振り返りの工夫

たいせつ(習得すべき知識技能)一覧<第6学年>

言葉を選んで短歌を作ろう	町のよさを伝えるパンフレットを作ろう	一番心に響いている本についてまとめよう
<p>たのしみは</p> <p>をい えし た た り す る な ど 工 夫 を 考 え て 書 き 表 す</p>	<p>ようこそ、私たちの町へ</p> <p>具・つ 体事 体的 的な な 数 値 を 用 い て 書 く</p>	<p>私と本</p> <p>伝・ま 本と めら 合う の 関 わり 方 に つ い て</p>
<p>短歌</p>	<p>推 薦 想 い 書</p>	<p>擬 人 化 語 語 化</p>

「たいせつ(物語・説明文)年間指導重点」(加賀市立三谷小学校)

各学年の年間指導重点を一覧として載せ、各学年でつけなければならない力を児童一人一人に確実につけることを教員は意識しています。(発表から)

【実践報告2】主体的・協働的に学び合う子を育てるために

川北町立中島小学校 堀井しのぶ 教諭

1 研究の内容

(1) 主体的に考え、表現できる子の育成の取組
授業参観シート(国語→算数・理科・社会へ)

(2) 学び合いの充実のために

聴き方・話し方ステップ デモンストレーション
児童同士の授業参観

2 研究主任として

(1) 教師の授業交流週間

(2) 校内研修の充実

(3) 短期のPDCAサイクル

<p>考えをもつ②</p>	<p>・論点を明確に考えさせているか。 ・自分の立場を明確にさせているか。 ・考えの変容も記録させているか。</p>	<p>↑その意見に 反対でいい と立場を明確に 出ている。 ↓ △同じ意見ばかり くり返していい時 ペアでの話し合いも 入れていいかも。</p>
<p>交流する②</p>	<p>・交流を意識させる板書の工夫がされているか。</p>	

「授業交流週間での参観シート」(川北町立中島小学校)

中島の子をよりよく育てようという思いと信頼関係のもとに、厳しいことも指摘し合います。さらに高め合おうとする職員の姿勢が授業の充実につながります。(発表から)

【参加者から (小)】

- ・本校も国語，特に言語活動に大きな課題があります。今日の講義や実践報告はとても参考になりました。
- ・講義にあった言語活動の試行が参考になりました。本当にその力が付くかどうか，子どもと同じ目線で考えるということが大切だと感じました。
- ・三谷小の言語活動検討会や中島小の授業交流週間の取組は，全教職員の共通理解・共通実践を進めていく上でとても有効であり，ぜひ取り入れたいと思いました。
- ・本校は算数の研究ですが，国語の授業の仕方がわからないとの声があります。今回の話を聞き，算数と共通する部分もありほっとした思いの反面，国語についての研究も進めたいかねばとの思いも持ちました。

◇中学校部会「中学校における主体的・協働的な学びの推進」

中学校の学力調査の質問紙調査では，「話し合う活動の場の設定」等において**生徒と教師の意識にギャップ**が見られます。今回は講義でその課題を共有し，中学校として学び合いを学校全体でどのように推進したらよいか，実践報告をもとに深めました。

【実践報告】中学校における主体的・協働的な学びの推進

加賀市立山代中学校 白後 千鶴 教諭・本田 靖典 教諭

1 数学科の実践から

(1) 学び合いを充実させるためのプロセス (伝え合い→話し合い→教え合い→学び合い)

- ・誤答を用いた話し合いの場の設定 ⇒ 自発的な教え合いが生まれた
- ・課題を工夫したグループ学習 ⇒ 協働的な学び合いに

(2) 振り返りシートの実践

2 実践の広がり

(1) 他教科の実践

音楽科：グループ活動によるイメージの広がり
 社会科：ワールドカフェ方式による交流

(2) 生徒の声・教師の声

意識の変容が見られた

(生徒・教師集団ともに)

「みんなで発表し合っているし、発言もしています。発表する回数が増え、大切なことをまとめたりすることで成長したと思います。」(生徒の声から)

校東日	学習のまとめ	自己評価	備考
① 6月12日(金)	「乗因数分解」 (1) $30 = 1 \times 30 = 2 \times 15 = 3 \times 10 = 5 \times 6 = 2 \times 3 \times 5$ (2) $225 = 15^2 = (3 \times 5)^2 = 3^2 \times 5^2 = 9 \times 25 = 3 \times 75 = 5 \times 125 = 15 \times 15$	理解 (A)・B・C アリート (A)・B・C	アリート 演習 おもしろ
② 6月15日(月)	「乗因数分解の利用 平方根の乗除」 $\sqrt{A} \times \sqrt{B} = \sqrt{A \times B}$ $\sqrt{A} \div \sqrt{B} = \sqrt{\frac{A}{B}}$ $\sqrt{A} \times \sqrt{A} = A$	集中 (A)・B・C 理解 (A)・B・C	アリート おもしろ おもしろ
③ 6月16日(火)	「 $\sqrt{A^2 \times B} = A\sqrt{B}$ 」 自分の考えを書いたときに、最初は最後までしっかり書けなかったけれど、今日は、しっかり説明できるといって、みんなもびっくりした。	意欲 (A)・B・C 学び合い (A)・B・C	アリート おもしろ おもしろ
④ 6月17日(水)	「平方根の計算」 $\sqrt{A \times B} = \sqrt{A} \times \sqrt{B}$ (1) $200 = 10 \times 20 = 2 \times 100 = 2 \times 10^2 = 10\sqrt{2}$ (2) $145 \times 85 = 12325 = 5 \times 2465 = 5 \times 5 \times 493 = 25 \times 493 = 5\sqrt{493}$	理解 (A)・B・C ペア (A)・B・C	アリート おもしろ おもしろ

「振り返りシート」(加賀市立山代中学校)

- Q 振り返りの時間はどのように確保されていますか？
 A 特に時間は確保していません。生徒は最後に振り返りをするものだと思っているので、自ずと振り返っています。

【参加者から (中)】

- ・実践報告が大変参考になりました。思考を深める取組がよくわかりました。アウトプットのためのインプットという流れも大切なポイントになると感じました。
- ・「学び合い」という言葉だけでは通じない部分もありますが，今回の(ビデオに出てきた)生徒の声は，少しでも学び合いを取り入れていきたいという気にさせてくれました。
- ・本校でも教科それぞれの良い点と他教科でも共通して行える点を見出し，来年度の取組にしていきたいと思います。

◇グループ協議 「組織的・継続的に授業改善を推進するための工夫」

- ・各学校の取組紹介及び質疑応答
- ・各グループ「おすすめの実践」について交流(ワールドカフェ方式)

【参加者から】

- ・モデル授業を行い，目指す授業像についてマイナーチェンジして改善している(年3回)取組が参考になりました。
- ・研究構想図を職員室に貼り，研究授業ではそこに立ち戻って考える整理会の持ち方がとても参考になりました。
- ・今回の協議のテーマがよかったので，再度同じようなテーマでの情報交換をしたいと思いました。
- ・ピラミッドやフィッシュボーン形式の授業整理会やVTRを用いた授業の振り返り，授業づくりシートなど多くの実践に触れ，私たちもアクティブ・ラーニングができました。

◇今後の授業研究の方向性を立てたり，校内で共通理解を図ったりする際に，本会の内容をぜひご活用下さい。